

広 報

# さ か い



## CONTENTS

特集 東尋坊再興  
活性化へのTurning Point ○○○○ 2

【今月の表紙】 武者人形作り「小道具の色塗り」(詳細は23ページ)

## いろいろある！東尋坊の楽しみ方

### 観光遊覧船



スリリングな断崖絶壁を見下ろすのが定番だと思っ  
ていませんか。いえいえ、海  
面から見上げる圧巻の風景  
は、さらに感動的です。日本  
海側からしか望めない絶景ポイント巡りも魅力。  
約30分間、極上の日本海クルーズが楽しめます。  
■東尋坊観光遊覧船 ☎81-3808

### 雄島



雄島は東尋坊の先、周囲  
約2kmの越前海岸でもっ  
とも大きな島。地元の人  
には昔から「神の島」とあがめ  
られています。朱塗りの大  
橋をわたり石段を登ると、歴史の古い神聖な大湊  
神社をはじめ、島は神秘的な雰囲気。遊歩道の樹  
齢100年を超える大木や海食による崖など、東尋  
坊とはまた違った景色を楽しむことができます。

### 荒磯遊歩道



米ヶ脇から東尋坊を経て  
雄島近くまで約4kmの荒  
磯遊歩道は、三国にゆかり  
の文人、詩人、俳人たちの碑  
が立ち並びます。遊歩道入  
口から100mほどのところにある高見順の文学碑。  
萩原朔太郎の妹愛子と約5年を三国で暮らした  
三好達治の詩碑。ほかにも高浜虚子、森田愛子、伊  
藤柏翠、山口誓子の句碑、則武三雄の詩碑があり  
ます。

### 東尋坊タワー



展望台からの眺めは最高。  
越前海岸、東尋坊、雄島など  
はもちろん、白山連峰や遠  
くは能登半島まで一望でき  
ます。  
■東尋坊タワー  
☎81-3700

### 越前松島



宮城県の松島に負けずと  
も劣らない、北陸の「越前松  
島」。東尋坊から北東へ続く  
海岸沿いの静かな漁村の間  
に、雄大な岩場が姿を見せ  
ます。辺り一帯は、美しい小島が点在。石橋で岩山  
を登山できるコース、また海食洞遺跡探訪ができ  
るコースなどさまざまな奇岩・洞窟の海岸美が楽  
しめます。すぐ横の越前松島水族館は松島の一部  
を利用した珍しい水族館です。  
■越前松島水族館 ☎81-2700

## 神化 の靈妙

# 類いまれな絶景

## 自然の造形が目に楽しい名勝

### 自然が生み出した奇勝

のぞき込むと思わず足  
がすくむ断崖絶壁。20m  
以上の高さからなるそ  
れは、日本海の荒波が削  
り取ってできたものです。  
五角形や六角形の柱状の  
岩が連なる輝石安山岩の  
柱状節理は、地質学上世  
界でも珍しい地形だとい  
われています。ライオン  
が腹ばいになった姿のよ  
うな「ライオン岩」。そのほ

か「八手の巢」「屏風岩」「ろ  
うそく岩」など、数々の造  
形美が楽しい東尋坊。昭和  
10年に国の天然記念物、名  
勝に指定され、平成19年に  
は日本の地質百選にも選  
定されています。

### 見て 食べて 遊んで

年間に訪れる観光客は、  
約135万人（平成21年）。  
市内を訪れる観光客の四  
分の一にあたります。

東尋坊入り口から岩場  
の方へ延びる路地には土  
産物屋や飲食店が軒を連ね、  
新鮮な海産物などが販売  
されています。

東尋坊の楽しみ方はい  
ろいろです。でも、「知って  
いる」と、「歩いた」「乗っ  
た」とでは大違い。坂井  
市に住んでいればこそ、  
何度でも足を運んで、そ  
の魅力を十分に味わって  
ほしいのです。



# 東尋坊再興

## 活性化への *Turning Point*

【「日本の地質百選」にも数えられる東尋坊の断崖】  
垂直にそびえ立つ断崖絶壁を海側から見ると、その迫りに圧倒される。  
1,000万年以上も昔の火山活動。噴きあがるマグマ。岩をも削る日本海の荒波。  
まるで、地球の激しい鼓動が聞こえてくるようだ。

真価を問う

# このままでいいのか 自ら行動を起こした商店街

昨今の経済動向や観光形態の変化で、現在の観光客の入り込み数は、ピーク時の7割程度。知名度とは裏腹な現状と、危機感に奮い立った商店街の取り組みについて、東尋坊観光協会の小針悟会長に聞きました。

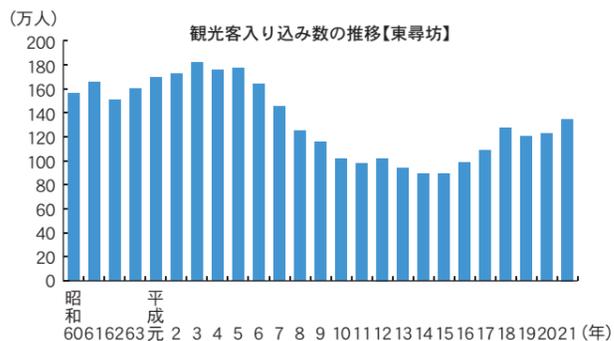
## 自然任せの観光地

東尋坊はそもそも、歴史的な遺構でも文化遺産でもありません。自然がつくり上げたダイナミックな景観が魅力の観光地です。

高度経済成長期、昭和37年に北陸トンネルが開通し、交通の便がよくなると、その奇勝に一度は足を踏み入れたという関西・中京方面からの旅行客が激増。観光地・東尋坊は「黄金期」を迎えました。

東尋坊入り口から岩場に延びる細い路地には、土産物屋や飲食店、葉屋などが店を構え、40軒ほどが続々と立ち並びました。

「東尋坊には、放っておいても客が来る。働めなくてもモノが売れていく」という時代が、平成5年ごろまで続きました。



## 「東尋坊は1回で十分だ」

バブル経済崩壊の余波は、東尋坊にも少なからず押し寄せていました。観光客の入り込み数は、平成3年の182万人をピークに次第に減少。平成11年には100万人を割り込むまでになりました。

さらに、観光形態の変化が、リピーターや土産の消費量にも影響を及ぼし始めました。

みんなが同じ景色を見て、同じ物を食べ、急かされながらも時間に遅れることなく移動する。そうした団体旅行が定番だった昭和時代は、観光客はつきあいの分だけ、ときにはそれ以上の土産を買っていきました。



▲自然がつくったままの断崖の上に、無造作に道が延びる。「観光地」としては完成していないころの東尋坊(昭和29年)

## 栄華の果ての現実

客足が激減した影響なのか、商店街に並んでいる約40軒のうち、4〜5軒が空き店舗になっています。店舗のほとんどが昭和中期に建てられたもので、今では「古臭い」イメージが否めなくなりました。

店にも通りにも観光客がひしめき合い、飛ぶように商品が売れたのは、先代のころの話。代替わりした今ほどの店主も、商品の開発や販売、店舗の維持管理な

ども含めて、現状を維持するのが精一杯なのです。

東尋坊全体を見ても、公園や遊歩道の整備は過去にもされてきましたが、それらの楽しみ方が観光客に伝わらず、「客の足を留める」ことができない「観光地」になっていたのも事実です。

とにかく、わずかでも資金力のある今のうちに立て直しを図らなければ、二度とにぎわいを取り戻すことはできなくなる。商店街の誰しにも、そうした危機感が生まれていました。

## 古臭い「観光地」からの脱却

平成20年の夏に、東尋坊商店街道路の老朽化した上水道管を市が来年度中に敷き替える計画だ、ということを知りました。どうせ工事をやるのなら、この機会に住民総出で東尋坊の再興に取り組めないか。

まとまるのに、時間はかかりませんでした。その年の10月、住民が一体となって具体的にどう取り組むかを検討するために「東尋坊まちづくり協議会」を設立。商店街が主体となつてワークショップで検討を重ね、翌21年3月に、独自の行動計画『東尋坊活性化プラン』を作り上げたのです。



▲東尋坊まちづくり協議会が作った「東尋坊活性化プラン」の案。①東尋坊の景観を守り育てる ②商店街の魅力向上 ③観光客をもてなす取り組みを柱としている

## 何とかにぎわいを取り戻したいー 目指す「東尋坊像」は明確でした



東尋坊観光協会 会長 小針 悟さん (坂井市三国観光協会 副会長)



▲昭和39年にはシンボルともいえる東尋坊タワーが完成。その足元から岩場にかけて立ち並ぶ商店街の連なりが、その繁栄を思わせる(平成18年)

ところが近年、癒しや個人の満足を優先する社会情勢の流れの中で、団体ではなく、個人で情報を集めて少人数で旅を楽しむ人が増えました。時間もお金も自分のために注ぎ込む。「絶景も、一度見に行けば、二度も三度も行くことはない」という価値観にかわりました。土産物も、「買ったから買う」ではなく「欲しいものがあれば買う」。当然のように、全体の消費量は減っていききました。

観光客入り込み数の減少以上に、売り上げが減る。東尋坊に、強い焦燥感が漂い始めました。



▲昭和30~40年代の雰囲気そのまま残した商店街は、どこか寂しげ(平成元年)

好機にも県は、観光など「福井県ブランド」の売り込みを強化するため、21年4月に「観光営業部」を創設。その年の『目玉となる観光地づくり推進事業』の対象にする団体を模索していました。それに見事、東尋坊が採択されたのです。

明確なビジョンや図面のそろった東尋坊活性化プランが、地元住民の手によりすでに出来ていたこと。また内容も現実的だったこと。何より、活性化にかける地元住民の意志と、県や市の観光戦略とが合致したこと。一気に東尋坊再興への動きが加速しました。

※1…公民館単位に設置されているまちづくり協議会とは別のもの  
※2…歴史や文化、自然、食など福井県の特長を生かし、その地だけで観光の目的となるように魅力を磨き上げるもの(21~22年度)

進化の息吹

# 東尋坊観光交流センター

## エコで明るい情報発信拠点に

活性化への熱意と期待が詰まった、商店街の総意ともいえるプランが、自治体をも動かしました。県の「目玉となる観光地づくり推進事業」の採択を受け、市は今年度、観光情報発信拠点施設となる『東尋坊観光交流センター』を整備中です。空き店舗を改修して活用するもので、4月のオープンを目指して、現在着々と工事が進んでいます。

### 機能性と安全性を追求

交流センターは、3階建て（1階は倉庫）。商店街に面した入り口となる2階には、市内特産品を展示・PR・販売する「物産品紹介コーナー」のほか、三国観光協会による「観光案内コーナー」、市内の観光情報をタッチパネル画面で検索できる「情報コーナー」、トイレなどを設置します。

3階のホールは、大人数を収容可能。子どもたちの校外学習時の休憩やツアーのオリエンテーションなど、多用途に活用できるフリースペースとなっています。

商店街の道路も、この事業を活用し、約6400万円をかけて改修します。アスファルト部分を石畳風に舗装。300mにわたって市内で出た廃ガラスを利用してインタローッキングを敷き詰めます。また、岩場付近の階段に、安全柵や手すりを設けます。

交流センターも道路の舗装も、環境に配慮した材料を使用しています。

### ひろ～い空間を自由に使えます

2つの大きなホールは、大人数を収容できます。遠足で雨が降っても大丈夫！ここでのんびりお弁当を広げられます。観光ツアーに出かける前の研修スペースにも打ってつけ。気軽に、ゆったりと利用できる空間です。

ちょっと休みたいときや、授乳にも！

車椅子も楽に入れます

いろんな情報をサクサクと検索！

市内のあんなものやこんなものがズラリ！

東尋坊から竹田まで、市内全域の特産品がズラリと並びます。見るのももちろん、食べても満足な坂井市なのです。

**DATA**

【坂井市東尋坊観光交流センター】

- 営業時間 8:30～17:00
- 12月29日～1月3日
- 所在地 ▶坂井市三国町安島64-1-166
- 構造 ▶鉄骨造・鉄筋コンクリート造
- 床面積 ▶1,112.24㎡（1階288㎡、2階392.43㎡、3階431.81㎡）
- 事業費総額 ▶5,239万5,000円（県2/3 市1/3）

岩場テラス 東尋坊タワー 市営駐車場（加賀） 東尋坊入り口

### 市観光担当者に聞きました

#### 周辺一体の観光客増に期待

交流センターを整備したからといって、観光客は建物を目的に訪れるのではありません。

あくまでも交流センターは、観光案内の中核的な役割の場所。せっかく訪れる観光客が景観だけ見て素通りして行ってしまうのでは、

あまりにももったいない。素晴らしい景観とセットに、心の満足を提供するのが、地元住民だからこそ知る穴場のお店や季節のメニューを教えたり、近くの宿泊施設や撮影ポイントを紹介したり、少し足を延ばせば楽しめる近隣の観光スポットを勧めたり。

市内や県内、北陸地方の観光に付加価値を生む。そういう役割を担うのが、交

流センターなのです。訪れた人の足が、東尋坊に留まる。そしてさらに三国湊町を散策したり、市内の観光スポットをめぐったりする。東尋坊から広がる効果も期待されます。

▲人を癒す海があって、人に語りかける岩がある。東尋坊はまさに「パワースポット」です（市観光課）

旅のコーディネイトはこちらにお任せを！

三国観光協会のスタッフが、親切に観光相談に応じます。市内はもちろん、近隣市町の情報も盛りだくさんです。東尋坊から始まるステキな旅をお手伝いします。

### Interview



## 今こそ商店街が連携してにぎわいを生む仕掛けを

東尋坊観光協会 前会長 坂野上 芳行さん

子どもたちに東尋坊を大好きになってもらう。「雨が降ったら、行き先は変更します」。見学の申し込みで、何度そう言われたか分かりません。確かに、自然景観がウリの東尋坊には、大人数を収容できる公共施設がありませんでした。せめて、遠足や校外学習に訪れる子どもたちが天気の心配をしなくてもいいように、屋内施設は必要だと思っていました。ですから、活性化プランには初めから、空き店舗の活用を盛り込んでいました。

自然豊かな東尋坊は、学習の場としても最適です。地質学的にも生物学的にも、子どもたちが見たり、聞いたり、調べたりするのもおもしろい素材がいっぱいあります。ぜひそれを、一人でも多くの子どもたちに体感して欲しい。市内をはじめ県内の小・中・高校生が、休憩所としても学習の場所としても気軽に立ち寄ってもらえる施設ができることは、本当に嬉しいです。

### 地元の人に来てもらうためのサービスを仕掛ける

実はこうした「地元の人への呼びかけ」を、東尋坊独自では今までしたことがありませんでした。市外・県外からの観光客はもちろん、東尋坊はもっと、身近に住む人たちにこそ来てもらえる仕掛けをしなければならぬと思います。東尋坊は、県内に住む人なら車で1～2時間で来ることができる絶好の観光地です。子どもたちの校外学習もそうですが、大人が来ても楽しめるよう、年間通じてサービスを提供できる仕組みが必要だと思っています。

例えば、季節の汁ものを土日だけでも振る舞うとか、商店街のどの店でもいいから一定額以上のレシートを持っていくとプレゼントがもらえとか、お得感のある企画を仕掛けていくのもいいと思います。

### 「やるか、やらないか」

これまでにも、活性化に向けて協議を重ねた時期がありました。でも、壮大な構想になり、商店街ですら目標が共有できず、立ち消えてしまうことが多かったのです。今回の活性化プランが形になりだしたのも、地元商店街が主体となって、実現可能な身の丈に合った取り組みを議論できたからなのです。活性化は、できるか、できないかではなく「やるか、やらないか」。東尋坊がにぎわい続けるためにも、私たち商店街は連携し、協力し合う覚悟です。



▲人を癒す海があって、人に語りかける岩がある。東尋坊はまさに「パワースポット」です（市観光課）



▲2階の内装(イメージ)

深化  
に挑む

# 心のつながりがにぎわいを創る 住む人が誇れるからこそ 一級の観光地

**東** 尋坊の岩場は、季節や時間帯で大きさや高さが変わるものではない。景観は不変だからこそ、東尋坊のにぎわい再興は自分たちに懸かっている。東尋坊観光地活性化事業は、自分たちが住み、働く場所のにぎわいを、何としても取り戻したいという商店街の人たちの熱意で動き出しました。

商店街をまとめる小針さんと、今も商店街の活性化に心血を注いでいる坂野上さん。2人から聞かれたのは、「あとは、このチャンスを生かせるかどうかだ」という言葉でした。にぎわい再興の理想を求め、何度も計画が立ち消えた経験があるからこそ、身の丈にあったことをしようと議論を重ね、綿密に練られた活性化プラン。今、商店街は全員が同じ目標に向かって動き出しています。

**交** 流センターとなる空き店舗の改修やメイン道路の舗装は、今月末の完成に向けて大詰めを迎えています。

「この工事を通して、商店街の人たちの意識が変わってきている」と、小針さんは言います。商店街はもちろん、東尋坊という観光地全体を良くするために協力し合う、尊重し合うという信頼関係が強まっているのです。小針さんは続けます。「交流センターが完成

して、道を舗装して街並みが美しくなれば、観光地としての価値が上がるのでは決まてありません。もう1回来てもらえるかどうかは、私たち商店街のおもてなしに懸かっています」。以前、こんなことがあったそうです。観光パンフレットを送るとき、「どうぞ気をつけてお越しく下さい。楽しい旅になりますように」と一言書き添えたのが心に留まったのでしよう、その人はリピーターになりました。

観光は、訪れる前から始まっている。受け入れ側がこうしたほんの少しの気配りができるかどうかで、観光地の価値が変わります。歓迎されている実感が湧けば、初めは景観を見るだけのつもりの人にも、「隣の店にも」「来年も」と足を向ける気持ちになります。そうした心のつながりが、観光地のにぎわいを生むのです。

**大** 切なのは、実際に観光客を迎えるのは商店街の人たちだけではないということ。そこに働く人はもちろん、周辺に住む私たちの観光地への愛着も、観光客の満足度に大きく影響します。坂野上さんが言うように、大人だけでなく、子どもたちの授業に「地域学」の活用を働きかけ、観光地への誇りや愛着を育てることは、将来とても意義あること。住民が本判断を押してくれる安心感が、観光に付加価値を生むのではないだろうか。

**観** 光地は、人が支えるもの。私たちの東尋坊を大切に思う気持ちで、観光地として飛躍できるかのカギなのです。

【「日本の夕陽百選」にも数えられる東尋坊の夕日】  
勇壮な断崖絶壁を、穏やかな夕日が柔らかなシルエットに変える。この対照美は東尋坊ならではの「好景」だ。四季をとおして、いろんな表情を見せてくれる東尋坊の夕日。夕方の東尋坊は、時間が優しく流れていく。

**“元 気な坂井市”を考える  
経済研究フォーラムを開催 2月19日(土)**

県立大学地域経済研究所による「地域経済研究フォーラムin坂井」が、いねすで開催されました。市の現状や課題を分析し、今後の地域づくりや経済活性化の方策を考えるもの。同研究所の講師による講演のほか、地域活性化に取り組む市民を交えてのパネルディスカッションが行われ、地域文化・産業などさまざまな視点から議論が交わされました。



▲個人や民間主体の取り組みをそれぞれ紹介したパネルディスカッション



▲「俺の料理どうや」。テーブルを囲み、料理の出来などについて会話に花咲く

**50 回・5年目の実力を披露  
料理で感謝の気持ちを表現 2月16日(水)**

高齢男性の料理愛好グループ「クックチャレンジャー男爵会」のメンバー12人が、三国公民館で昼食会を開催。日頃世話になっている家族や友人26人を招待し、料理を振る舞いました。朝早くから調理に取り組み、「コーヒーチキン」や「ごぼう汁」など、健康に配慮した9品を用意。昼食会では華やかな料理を前に、どのテーブルでも会話が弾んでいました。



▲すごろくはもともと春江町の旧家に保管されていたもの。時を超えた今も、その楽しさは不変

**100 年前のすごろく楽しいな  
100年後の子どもたちが親しむ 2月24日(木)**

県文書館の出前講座「冬を楽しもうー100年前のすごろく体験」が春江東小学校で行われました。同校2年生とその保護者約90人が参加。グループに分かれ、明治から大正期のカラフルなすごろく12点を楽しみました。浦井稜央さんは「今のすごろくの進み方と違い、行ったり戻ったりでなかなかあがれなかったけど楽しかった」と感想を話していました。

**ホタルの宿る学校づくり  
地域の人に協力を呼びかけ 2月27日(日)**

「ホタルが生息できるピオトープを」と、鳴鹿小学校の6年生児童が取り組んだ1年間の成果を鳴鹿公民館で発表しました。専門家の指導や先進校の取り組みを参考に、小川をつくるなどして校内のピオトープを整備。本年度にホタルの姿は見られなかったものの大きな前進とし、「実現には学校だけでなく、地域の協力も必要」と住民に呼びかけていました。



▲独自に調査した地域内のホタル生息地なども紹介

**「みんなでつくると温かいね」  
しいのみで餅つき交流 2月6日(日)**

障害者自立援助センターしいのみで餅つき会が開かれ、施設利用者や地域住民、ボランティアなど約80人が交流を深めました。餅つき会は、地域で生きる障がい者を広く理解してもらおうと、毎年開かれています。施設を利用する子どもたちは、交替で餅をつき上げ、あん餅やきなこ餅にしてパック詰めに。近くのお年寄り宅を訪問し、プレゼントしていました。



◀ボランティアらが用意した地元産のもち米60kg(12臼分)を交替でついていく利用者たち



◀数々の貴重な歴史資料を眺める来場者

**ま ち協と県文書館がタイアップ  
高椋の歴史資料を一堂に展示 1月28日(金)  
~2月23日(水)**

たかむくのまちづくり協議会と福井県文書館が連携して、月替展示「資料をまちづくりに活かす～たかむく歴史玉手箱」を同館で行いました。同館が発刊した研究紀要の論文がきっかけとなり、今回の企画展が実現。木簡の複製パネルや古文書など、古代から近代までの高椋地区に関する資料23点が展示され、多くの来場者の興味を引いていました。

**中 世の栄華をほうふつさせる  
豊原寺の遺物を展示 2月11日(金)~**

市史跡「豊原寺跡」内の白山神社跡周辺から出土した土器などが、みくに龍翔館で展示されています。市が昨秋に行った発掘調査の速報展。大量に出土した土師皿や、それが堆積していた状況を紹介するパネルなどを展示、豊原寺が白山信仰の拠点として中世・近世に栄えた様子がうかがえます。市文化課では「郷土の遺物をぜひ見てほしい」と話しています。



◀大量に発掘された土師皿について、堆積層をみながら説明する清水邦彦学芸員



▲30mの高さ、3万トンの水が充填された調圧水槽。冷涼な九頭電川の水を坂井平野に供給

**坂 井平野の“水がめ”が完成間近  
供給に向け、3万トンを充水 2月9日(水)**

現在も整備が進められている、十郷用水路のパイプライン化工事。春からの供用開始を前に、坂井町定旨に建設中の調圧水槽に水が充填されました。この調圧水槽は、パイプラインを流れる用水の水圧を調整し、坂井平野の5,500ヘクタールの農地に安定して水の供給を行うもの。パイプライン化と調圧水槽の完成で、今後一層の農業振興が期待されます。

公共施設に関するアンケートの結果を公表します



● 問い合わせ 行政経営課 ☎50-3016

**厳**しい財政状況の中、公共施設の管理・運営の一層の効率化と、施設利用の利便性の向上を図るため、市では公共施設の実態調査・分析作業に取り組んでいます。

今後の公共施設のあり方を検討する基礎資料として、施設を利用している市民の皆さんの意向を把握するためにアンケートを実施しました。その結果の一部をお知らせします。

	一般市民対象	施設利用者対象
対象者数	16歳以上の市民78,759人の中から、無作為に抽出した 4,132人	日常的に一般に利用されている、学校や保育所を除く市内54施設の利用者 3,029人
調査期間	22年11月12日～12月9日	22年11月15日～30日
配布・回収方法	郵送による配布回収	施設利用時に調査票を直接配布し、利用後に回収
回収率	36.3% (1,498人)	71.8% (2,176人)

今後の公共施設の維持方針について

Q. 今後、少子高齢化の進展に伴い、人口と税収が減少していくことが予想され、今ある全ての公共施設を維持することが難しくなると考えられます。公共施設を維持していくためには、どのようにしたらよいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。

【凡例】

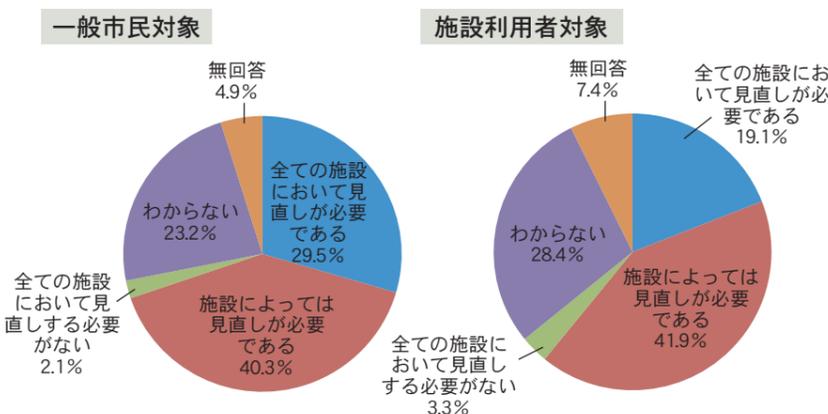
- ① 使用料を高くする。施設を維持するためには、利用者の負担がある程度増えることは仕方がない
- ② 使用料を据え置く。その代わりに税金を投入する。税金を投入することで、他の行政サービスが廃止されたり、質や内容が低下しても仕方がない
- ③ 使用料を据え置き、他の行政サービスも維持(充実)していく。不足する財源に対処するため、あまり利用されていない施設を廃止したり、複数の施設を統合されても仕方がない
- ④ わからない
- ⑤ その他
- ⑥ 無回答

市内の公共施設の維持管理には年間約40億円の経費がかかり、うち7割を税金でまかっています。また、建築年から見た施設の設置状況も、建築後約30年経過したものが多く、施設の老朽化によって今後さらに維持管理経費が増加し、多額の費用負担が予測されています。(詳細は、広報さかい12月号をご覧ください)

このことを踏まえた上で、下記のアンケートに回答いただいています。

公共施設の見直しの必要性について

Q. 市内の約300カ所の公共施設について、その数や料金体系など、何らかの見直しが必要だと思いますか



一般市民を対象としたアンケートで約7割、施設利用者を対象としたアンケートでも約6割の人が、何らかの公共施設の見直しが必要であると回答しています。

その回答の理由として、多くの人が「修繕・回収して維持すべき施設と廃止すべき施設の仕分けが必要」「不必要・利用度の低い公共施設がある、公共施設が多い」といった意見を挙げています。

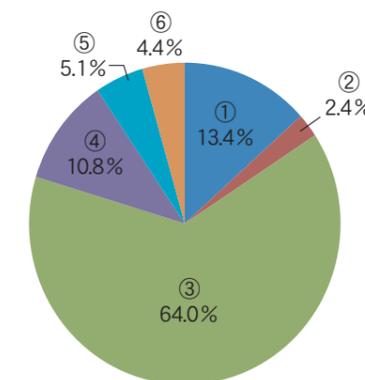
また、両アンケートともに2～3割の人が「わからない」を選択しています。

「全ての施設において見直しが必要である」「施設によっては見直しが必要である」を選択した人の主な理由(記述式・内容を類型化)

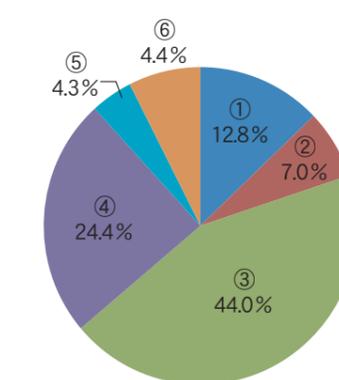
- ・修繕、改修すべき施設と統合、廃止する施設を仕分けする必要がある
- ・不必要・利用度の低い公共施設がある、公共施設が多い
- ・人員配置、人件費を見直すべき
- ・財源がないから
- ・利用料を見直すべき

など

一般市民対象



施設利用者対象



**両**アンケートともに、公共施設を維持していくための方針として施設の廃止や統廃合を選択する割合が高くなっています。

また、「使用料を高くする」「税金を投入する」の回答が2割弱、まかなうべき財源という視点では、税金よりも使用料を選択する割合が高くなっています。

④の「わからない」の回答も、一般市民を対象としたアンケートで1割強、施設利用者を対象としたアンケートで2.5割程度ありました。

公共施設のあり方に関する意見交換会を行いました

2月22日(火)・23日(水)

公共施設の実態調査や市民アンケートの結果を基に、市役所や高棟公民館など市内4カ所で、意見交換会を行いました。各自地区の地域協議会委員や行政改革推進協議会委員が参加し、各施設の稼働状況やコストなどを報告。各委員からは、子どもに関連する施設サービスのあり方や、身近な公民館の活用について、利用する立場からの実感を踏まえた意見が数多く出されました。



▲市民目線で意見を出し合う参加者

市では、実態調査結果や意見交換会で出された意見などを参考に、公共施設のあり方や将来の方向性を定めた「公共施設マネジメント白書」を作成します。

白書がより皆さんの意見が反映されたものとなるよう、作成までさらに勉強会や意見交換会を重ねていきます。

今回のアンケート結果や公共施設実態調査結果、意見交換会の詳細な内容については、今後ホームページ上で掲載していきます。





生き生きとした健康生活を送るために—  
まずは“お口の健康”から

● 問い合わせ 三国坂井地域包括支援センター(三国) ☎82-7576(坂井) ☎50-3063  
丸岡春江地域包括支援センター(丸岡) ☎68-0811(春江) ☎51-9404

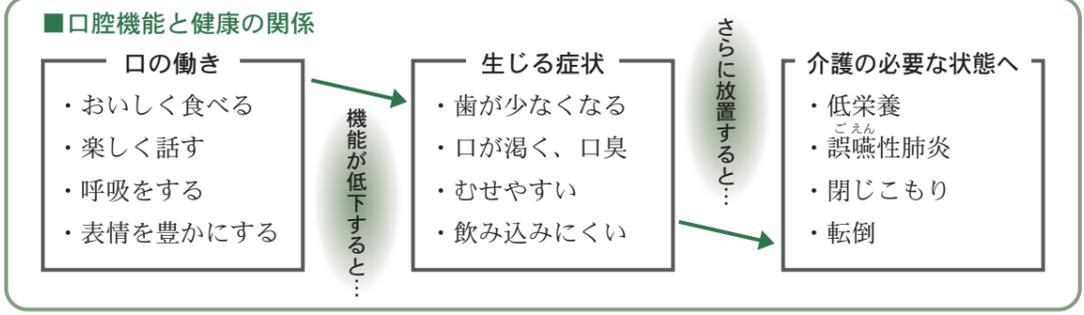
「歯」が痛くなつた、「飲み込みにくい」など、日常生活に支障が出てから、はじめて口のことを気にするようになる人が多いのではないのでしょうか。

口腔機能が低下すると食事が制限され、免疫力が低下して病気にかかりやすくなるため、高齢者は特に注意が必要です。

つまり、高齢者がこれからの健康な生活を送るためには、口腔機能を維持することが重要不可欠となります。

そのお手伝いとして、地域包括支援センターでは「生活機能評価表」(簡単なアンケート)の結果を基に、介護予防が必要と認められた人を対象に「元気いきいき教室(口腔コース)」を行っています。

教室では口腔機能の向上を目指し、「お口の体操」「義歯の正しいお手入れ方法」などの様々な講座を行っています。対象者にはセンターから案内しますので、



第6回坂井市古城マラソン 参加者を募集します

● 問い合わせ 市体育協会 ☎68-0123  
info@s-taikyo.jp  
http://s-taikyo.jp

初夏の城下町を、気持ちよく駆け抜けませんか。各年代、性別ごとに、一人一人に合ったコースを用意しています。

6月5日(日) ※雨天決行

コース 丸岡城公園ふれあい広場前スタート

2km ハーフ、10km、5km、3km、

参加費

一般	2,500円
ファミリー	2,000円
小学生	500円
ニコニコランニング	
一般	1,000円
小中学生	400円

申込方法 市内体育館に備え付けの申し込み用紙兼振り込み用紙に必要事項を記入し、最寄りの郵便局から振り込んでください。三国・丸岡・春江・坂井体育館での直接申し込みもできます。

申込期間 5月2日(月)まで

今年の新ゲストラナー

地元企業・株式会社ユティック(春江町)所属 双子ランナー・大南姉妹が登場!

1975年11月15日生まれ、福井県若狭町(旧三方町)出身。ともにロッテルダムマラソンで優勝するなど、日本を代表する現役の長距離ランナー。昨年11月、ユティックに入社。

おおみなみさき ひろみ  
▲(左から)大南敬美さん、博美さん

今年「選べる参加賞」

申し込み時に以下の6点から選べます

3WAYポンチョ 多機能バンダナ「ターバンだな」 ポトルバッグ  
バスタオル エコバッグ ランニングキャップ

※小中学生は別参加賞となります

原動機付自転車、軽自動車の廃車や変更は  
4月1日までに手続きを!

● 問い合わせ 課税課 ☎50-3023

種別	窓口
原動機付自転車(125cc以下)、ミニカー、小型特殊自動車 	課税課 または各総合支所税務課 (三国) ☎82-8901 (丸岡) ☎68-0802 (春江) ☎51-9402
軽二輪車(126~250cc)、二輪の小型自動車(251cc~) 	福井運輸支局 (福井市西谷1-1402) ☎050-5540-2057
軽四輪車、軽三輪車 	軽自動車検査協会福井事務所 (福井市浅水町138-11-3) ☎38-1509

※年度末はたいへん混みます。早めの手続きをお願いします

軽自動車などを廃車したり、他人に譲ったり、また住所の変更があった場合には、手続きが必要で、引き続き軽自動車税が課税されたり、納税通知書が変更前の住所に送られたりするなど、支障をきたすことがあります。登録事項に変更があった場合は、4月1日(金)までに窓口で手続きをしてください。

手続きや種別によって必要なものが異なりますので、詳しくは各窓口にお問い合わせください。

「ご注意ください」  
軽自動車税は月割課税制度がありません。4月2日以降に廃車や名義変更をしても、1年分の税金がかかります。

市民税非課税世帯にも対象を拡大  
簡易な地デジチューナーを支給します

● 問い合わせ 企画情報課 ☎50-3013(今回拡大された支援について)  
社会福祉課 ☎50-3041(これまでの支援について)

	これまでの支援	今回拡大された支援
対象世帯	①生活保護などの公的扶助受給世帯 ②障がい者のいる世帯で、かつ世帯全員が市民税非課税の世帯 ③社会福祉施設に入所している世帯	世帯全員が市民税非課税の世帯
支援内容	簡易なチューナーの無償給付(訪問設置、操作説明を含む) + アンテナ工事などが必要な場合は無償で実施	簡易なチューナーの無償給付 + 電話サポート(設置方法、操作方法など)
必要書類	NHK受信料全額免除証明書	・世帯全員が記載された住民票の写し ・世帯全員分の非課税証明書(21年度以降の所得に係るもの)
申込書	各総合支所福祉課に設置	各総合支所地域振興課・市民課に設置
問い合わせ先	総務省 地デジチューナー支援実施センター ☎0570-03-3840	総務省 地デジチューナー支援実施センター ☎0570-02-3724
申込期間	7月24日まで	7月24日まで

※4月以降の支援は国の23年度一般会計予算成立が前提となります

経 済 的な理由で地上デジタル放送に移行することができない世帯に対して支援を行っています。今回、これまでの「NHK放送受信料全額免除世帯」に加え、「市民税非課税世帯」が新たに支援の対象となりました。

支援の内容や必要書類、問い合わせ先などが異なりますので、ご注意ください。また、申し込み時点でNHKと放送受信料契約を結んでいない場合は、支援の申し込み後に速やかにNHKと放送受信料契約を結んでください。

**募集**  
invite information

**代官山墓地  
利用者を募集します**

- 使用許可要件
- ①三国町、あわら市のいずれかに住所がある人
  - ②①に該当せず、三国町、あわら市のいずれかに本籍または墓地がある人

■区画区分など

区画区分	4㎡ (2m×2m)	6㎡ (2m×3m)
使用料(永代)	172,000円	228,000円
維持費	31,000円	37,000円
区画数	112区画	95区画

(23年2月10日現在)  
※使用許可要件の②に該当する人は、使用料、維持費が2割増になります  
※維持費については、今後条例の改正により追加徴収する場合があります  
☎73-8098

**社交ダンスで楽しく足腰を鍛えませんか**

初心者、高齢者の人も大歓迎。楽しく踊り、心と体の健康を目指しましょう。  
とき 毎週水・土曜日 19:00~21:00  
ところ 春江B&G海洋センター  
内容 スタンド、ルンバ、ジルバ  
受講料 月2,000円  
申込方法 下記まで電話  
☎スポーツダンス 伊藤 ☎090-9764-6035

**タイチー & 健康体操  
シニアクラス 参加者募集**

タイチー(太極拳や気功の動きを取り入れた運動)や健康体操で、楽しく体を動かしましょう。  
とき 毎週水曜日 14:00~14:50  
ところ 春江体育館  
対象 50歳以上の男女  
定員 15人  
受講料 4回2,000円  
申込締切 下記まで電話  
☎春江体育館 ☎51-4242

**花魁道中 参加者を募集**

温泉街を山車が練り歩く「あわら温泉春まつり」に、花魁道中が初登場します。参加希望の人は、下記までご連絡ください。この機会に、一生に一度の思い出を作ってみませんか。  
とき 4月29日(金・祝)

募集役	参加費
花魁(女性・1人)	18,000円
振袖新造(女性・1人)	12,000円
芸者・舞妓(女性・各1人)	12,000円
禿(身長140cm未満の女子・2人)	8,000円
提灯持ち(男性・1人) ※和服を持参	無料
傘持ち・肩貸し(男性・各1人) ※浴衣を持参	無料

申込締切 3月31日(木)  
※申し込み多数の場合、選考  
☎あわら・三国広域観光推進協議会 (あわら市観光協会内) ☎78-6767



▲花魁道中(写真は三国祭のもの)

**青年国際交流事業に  
参加しませんか**

世界各国の青年と交流して相互理解と友好を深めませんか。内閣府では23年度、18歳から30歳までの人を対象に、次のプログラムを用意しています。詳しくはお問い合わせください。

- 国際青年育成交流  
訪問国 ヨルダン、ラオスなど  
条件 英語が話せること  
参加費 10万円程度
  - 中国訪問 青年親善交流  
参加費 6万円程度
  - 韓国訪問 青年親善交流  
参加費 6万円程度
  - 世界青年の船  
訪問国 インド、スリランカ  
条件 英語が話せること  
参加費 23万円程度
  - 東南アジア青年の船  
訪問国 フィリピン、ブルネイなど  
条件 英語が話せること  
参加費 23万円程度
- ☎県民安全課 ☎20-0745

**参加無料 少年少女  
ヨット教室を開講**

1回ごとの参加もできます。詳しくはお問い合わせください。  
とき 4月10日(日)開講 9:30~16:00  
※以降10月まで月1~2回ペース(全10回)  
ところ 三国ボートレース場 水面  
対象 小学3年生~中学3年生の男女  
申込方法 下記まで電話で申し込み(当日申し込みも可)  
☎(財)日本モーターボート競走会 三国支部「ヨット教室募集係」 ☎77-3140

**「新社会人の祭典」  
参加事業所を募集**

今春、新たに学校を卒業して、坂井市(春江町を除く)・あわら市内の事業所へ就職する人を対象とした「新社会人の祭典」を開催します。  
これは、式典や研修を通して、社会人としての責任と自覚を深めることを目的としています。新入社員がいる事業所は、ぜひお申し込みください。  
とき 4月6日(水) 14:00~16:30  
ところ 三国観光ホテル

内容	第1部 式典
	第2部 研修 社会人デビューセミナー 演題 「考え方がその人の人生を決める」(仮題) 講師 (株)クロデザインスタジオ 代表 黒田 クロ氏
申込方法	下記まで電話
☎	ハローワーク三国 ☎81-3262

**自衛官を募集**

詳細についてはお問い合わせください。

- ①自衛隊医科・歯科幹部自衛官  
応募資格 医科:経験年数5年以上  
歯科:日本口腔外科学会専門医など  
試験日 5月20日(金)
- ②自衛隊一般曹候補生  
応募資格 18歳以上27歳未満の人  
※24年4月1日現在  
一次試験 5月21日(土)

受付期間 ともに5月6日(金)まで  
☎自衛隊福井募集案内所 ☎24-3702

**労働基準監督官を  
募集します**

受験申込書類は福井労働局や最寄りの労働基準監督署で配布しています。詳しくは下記までお問い合わせください。  
一次試験 6月12日(日)  
受付期間 4月1日(金)~14日(木)  
☎人事院中部事務局 ☎052-961-6838

**リサイクル**  
recycle information

ゆずります	エレクトーン、子ども用おまる、男子用自転車(小5・6年、マウンテンバイク型)、すしおけ(小・大)
ゆずってください	ミニ耕運機、ノートパソコン、女子用スキーセット(板140cm、靴21cm)×板150cm、靴22cm)、女子用スキーウェア(140cm)×(150cm)、介護用シャワーいす、大関小学校女子制服(150cm以上、夏・冬)、大関小学校女子体操服(150cm以上、夏・冬)、子ども用自転車(小5、6年用)、CD、レコード、電気蓄音機、ぜんまい式蓄音機、ミシン、赤ちゃん用歩行器、電気餅つき器(2升用)、乳幼児用チャイルドシート、ベビーカー、大石小学校制服(男子140cm以上)×(女子140cm以上)、大石小学校体操服(140cm以上、夏・冬)、大石小学校黄色の帽子(男子用・女子用)、麻のカヤ、戦前の布(布団地、風呂敷、着物、小布、ポロ)、各種ゲーム機、DVD、カセットテープ、ピアノ、CDプレーヤー、大人用自転車、ブランコ

申込方法 電話で下記まで  
※無償の品物のみ取り扱います  
※掲載期間は3カ月(自動継続はしません)  
※品物の細かい指定はできません  
※掲載品は掲載者が保管  
☎市民生活課 ☎50-3030

食卓にもう一品! 食生活改善推進員の簡単料理レシピ

**ブロッコリーの温サラダ**



春江地区食生活改善推進員

栄養成分/1人分	
エネルギー	65kcal
タンパク質	6.0g
脂質	2.6g
塩分	0.8g
材料/4人分	
ブロッコリー	1把
エリンギ	100g
ミニトマト	250g
卵	1個
カニ缶	40g
水	100cc
A 鶏がらスープの素	小さじ1
コショウ	少々
片栗粉	小さじ1
ごま油	少々

- 作り方
- ①ブロッコリーは小房に分ける。エリンギは長さを半分にし、5mm幅に切る。
  - ②熱湯でブロッコリーとエリンギをそれぞれ硬めにゆでる。ミニトマトも温まる程度にゆでる。
  - ③鍋にAの材料を入れ、混ぜながら中火にかける。とろみがついたら溶き卵を少しずつ加えて混ぜる。最後にごま油を加える。
  - ④器に野菜を盛り、上から③をかける。

**野菜をたっぷり食べるには**  
一日に食べたい野菜の量は350g。両手で3杯分ほどです。生だと一度にたくさん食べるのは難しいですが、煮たりゆでたりすることで、かさが減って食べやすくなります。また、渋味や苦味がとれて、甘みが増すので、子どもにもぴったりです。  
野菜に含まれるビタミンCは熱に弱いので、サラダや和え物にするときには加熱時間を短くするのがポイント。電子レンジを利用するのも手軽で効果的です。  
野菜をたっぷりと食べて、健康と美容に役立てましょう。  
☎健康長寿課 ☎50-3040

お知らせ

information

人権擁護委員を委嘱しました

1月1日付けで、人権擁護委員の委嘱がありました。(敬称略)

氏名	住所
高嶋 勝子	三国町山王4丁目3-22

人権問題などでお困りの人は、毎月開催の人権相談をぜひご利用ください。

☎社会福祉課 ☎50-3041

ハートピア春江の桜並木今年もボンボリを点灯します

皆さんから頂いた寄付で昨年整備した、ハートピア春江の桜並木ボンボリ照明。今年も、桜並木300mにわたり、300個のボンボリを点灯します。桜の移ろいを、ボンボリの明かりとともに楽しんでください。

点灯期間 3月17日(木)

～4月17日(日)

18:00～21:30

設置場所



☎春江総合支所地域振興課

☎51-9401

協会けんぽ保険料率を改定します

協会けんぽの財政は不況の影響による保険料収入減などで依然厳しく、保険料の引き上げを行わざるを得なくなりました。

加入者の皆さんの健康な生活を支え、安心して医療サービスを受けられるよう、負担増にご理解をお願いします。

現行 9.34% → 4月納付分から 9.50%

※40歳～64歳の人は、全国一律の介護保険料率1.51%(現行1.50%)が加算されます

☎全国健康保険協会福井支部 ☎27-8301

3月中は登録料が無料！練習試合を希望する人へ

登録一覧から希望対戦相手を選び、チーム間で連絡を取って練習試合を行います。練習試合の相手を探しているチームや、練習試合をしてもいいと考えているチームの皆さんは、ぜひお早めに登録してください。

登録料 年間500円

※3月31日(木)まで無料

登録方法 体育協会各支所に備え付けの申込用紙に記入して提出

☎市体育協会 ☎68-0123

開催

event information

ひとり親家庭の巡回養育費相談

養育費のことで悩んでいる人のために、養育費相談員が相談に応じます。秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。

相談内容によっては、専門家(弁護士など)を紹介する場合があります。

と き 3月22日(火) 10:00～12:00

と ころ 児童家庭課 相談室

☎児童家庭課 ☎50-3042

三国温泉ゆあぽ～と“新入学割引”を実施

4月に小学校に入学する市内の児童と保護者(1人)は入学前の春休み期間中、無料で入浴することができます。来館の際に申し出てください。

と き 3月25日(金) ～4月5日(火)

※水曜日は休館

☎三国温泉ゆあぽ～と ☎82-7070



こちらは有料広告欄です

丸岡青年会議所主催「色を活かしたまちづくり」

誰もが知っている「色彩」から、新しい視点を学びます。

自分の生活やまちづくりに応用できる、目からうろこが落ちるような内容がたっぷりの講演会です。ぜひお越しください。

と き 3月24日(木) 20:20～21:50

と ころ 市商工会丸岡支部 2階研修室

講 師 カラースペースアトレ 代表 佐藤 美保子氏

内 容 ・色彩心理  
・色で変わるあなたの魅力 など

☎丸岡青年会議所 ☎66-0034

職場での悩みごと無料相談会

解雇や賃金など、労使関係で悩んでいませんか。弁護士や労働組合役員、会社役員など、労働問題の専門家が個別の相談に応じます。

相談費用は無料、申し込みは不要です。秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。

と き 3月21日(月・祝) 13:30～16:30

と ころ AOSSA 6階研修室 (福井市手寄1丁目4-1)

☎県労働委員会 ☎20-0597

外国人のための無料相談会

県行政書士会員が相談に応じます。なるべく事前に予約してからお越しください。中国語で通訳できます。

と き 3月27日(日) 13:00～16:00

と ころ 春江中公民館 2階 図書室

対 象 外国人や外国人に関係する人

相談内容 在留資格、資格変更、ビザ取得、雇用、結婚、国籍取得など

☎インターナショナルさかい 富田 ☎090-7089-0481

子どもJ-POPダンス&体操教室を開催

聞きなじみのある日本のポピュラー音楽にダンスを振り付けて、楽しく踊るほか、鉄棒やマット、ボールなどを使って基礎体力の向上も図ります。

と き 4月4日(月)開始 以降毎週月曜日 17:30～18:45

と ころ 春江体育館

対 象 4歳～小学6年生

受講料 4回2,000円 (月初めに集金)

申込方法 下記まで電話

☎春江体育館 ☎51-4242

健康&スポーツ教室 4月1日 開講

5枚つづり3,000円のチケットで、どの教室でも受講できます。(1枚1回)

曜	教室名	時間
月	チハル姉さん キッズ体操教室	17:30～18:20
	脂肪燃焼 エアロビクス	19:30～20:20
水	ステップ台踏んで 脂肪燃焼教室	10:00～10:50
	越前のひろみち兄さん キッズ体操教室	17:30～18:20
木	らくらくヨガ ストレッチ	20:00～20:50
	リズムDE健康 体操	13:00～13:50
金	リズムDE健康 体操	10:00～10:50

と ころ 丸岡体育館3階スタジオ ☎丸岡体育館 ☎66-8920

みどりの教室「盆栽の手入れ・剪定」

事前申し込みは不要、無料で受講できます。

と き 3月20日(日) 13:30～15:30

と ころ 県総合グリーンセンター 緑の相談所

講 師 丸岡町盆栽会 小坂 忠夫氏

☎県総合グリーンセンター 緑化・技術指導課 ☎67-0002

こちらは有料広告欄です

広告掲載を希望する事業者を大募集!

広報さかいと市ホームページの広告を募集しています。連続して掲載する場合には、特別割引もあります。市外事業所もOK! 事業主の皆さん、どしどしご応募ください。

掲載料 広報さかい 1枠20,000円/回  
ホームページ(バナー) 1枠10,000円/月

※詳細は、市ホームページか秘書広報課まで ☎50-3012

JICA ボランティア 平成23年度春募集

募集期間: 4月1日(金)～5月16日(月)

福井県内で説明会を行います!

\*ボランティア経験者と優先される!  
\*個別相談もできる!

青年海外協力隊 シニア海外ボランティア

世界も、自分も、変えるシゴト。

JICA ボランティアは途上国を支援する2年間の海外ボランティアです。

「体験談&説明会」のご案内

開催日: 平成23年4月16日(土)

場 所: 福井県国際交流会館(福井市宝永3丁目1-1) 第12会議室

開催時間: 10:30～12:30 シニア海外ボランティア(40～69歳)  
14:00～16:00 青年海外協力隊(20～39歳)

予約不要。参加無料。高校生、大学生も歓迎!

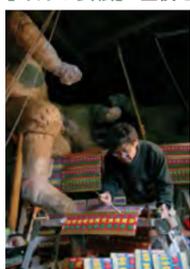
【JICA 国際協力推進員福井デスク】福井市宝永3丁目1-1 福井県国際交流会館内 ☎0776-28-8800 ✉jicadp0-desk-fukui@jica.go.jp

【JICA 北陸】石川県金沢市本町1-5-2 リファール(オフィス棟)4F ☎076-233-5931 ✉jcahric-koho@jica.go.jp



「みんなの掲示板」  
「今月のハッピーバースデー」掲載希望者を募集  
締め切りは、掲載希望月の前月5日まで。希  
望者多数の場合は、掲載できない場合があります。  
詳しくは秘書広報課まで。  
☎秘書広報課☎50-3012

【今月の表紙】 主役を生み出す人形師の心意気



三国祭の武者人形も、  
祭りが終われば取り壊さ  
れる。儂い命と知りなが  
らも、人形師はその手を  
一切緩めない。小道具一  
つにも丹念に色を重ね、  
魂を注ぎ込む。こうして  
命を得た武者人形は、雄  
雄しい姿で観衆を沸かす  
祭りの最高の華となる。  
武者人形作り「小道具の  
色塗り」

三国町下錦にて

名 前	年齢	行政区	名 前	年齢	行政区
三国町／			丸岡町／		
松浦 友子 88	下錦	田中 かづ子 86	東組		
吉川 鉄夫 84	玉江	橋本 順子 91	三ヶ町		
澤崎 渉 27	下真砂	北川 登志則 68	八ッ口		
松川 佳代 42	新宿一丁目	松原 シナエ 88	北四ツ柳		
坂本 武雄 76	新保	前川 定一 74	下久米田上		
北山 一美 80	宿	和田 孝男 76	羽崎		
高地 弥作 100	加戸東	喜多 すすお 94	共栄		
杉本 豊和 42	北末広	喜多 勇 82	板倉		
明新 歌子 98	宿	小林 重雄 85	三本木		
瀨内 善一 76	山岸	小川 笑子 71	松川		
新宅 三郎 78	上合	松原 姫乃 73	末政		
小江 畑 糸次郎 92	安島				
毛利 清子 94	池上	春江町／			
岩本 計介 77	グリーンハイツ	水島 香寿市 80	井向		
岡崎 次郎 77	安島	奥永 安徳衛門 78	江留下屋敷		
黒川 高志 57	温泉	水嶋 小菊 95	井向		
湯浅 満壽子 77	山上西	堀川 八重子 86	藤鷲塚		
堀江 美代子 94	梶	小林 利榮 78	西長田		
下迫 一美 73	山上西	原田 哲雄 79	本堂		
浅田 愛子 94	平山	有田 秀吉 84	高江		
		高村 イワコ 92	中筋		
		高村 ヤス 92	江留上日の出		
丸岡町／		東野 キシコ 88	為国西の宮		
畑山 エミ子 77	里丸岡	小林 法夫 56	田端		
鍛冶 清子 94	北霞2区	佐藤 茂 87	中庄		
橋本 まつ子 90	高瀬				
島田 敏香 95	猪爪新2区	坂井町／			
松浦 さだ子 99	八ッ口	栗原 花子 85	清永		
森田 一子 91	上長畝	竹内 シヅコ 90	下兵庫		
樋田 清子 68	上田町	栗原 隆摩 61	清永		
面 数一 86	下長畝	陶山 きさゑ 89	蛸		
鳥山 信夫 93	吉政	中舎 良一 82	御油田		
奥出 清典 82	北霞1区	友吉 千津子 80	東荒井		
重矢 ハルヲ 81	下長畝	池邑 とし子 85	田島		
熊谷 キヨ子 94	北横地1区	長谷川 治 89	東長田		
川原 正 86	六呂瀬	池邑 正信 89	田島		
酒井 義久 68	羽崎	野村 賢二 68	西宮領		

名前は全て人名漢字及び常用漢字で表記しています。

市の  
すがた

2月1日現在 ※( )内は前月比、前年比

人口	94,596人(+ 7, -357人) 男	45,834人(- 2, -236人)
世帯数	29,635戸(+ 21, +147戸) 女	48,762人(+ 9, +147人)

高齢者のための  
パソコン講座

参加を希望する人は、各講座  
の開始3日前までにはがきまた  
はFAX(講座名、氏名、住所、電  
話番号、年齢、性別を記入)で申  
し込んでください。

①ワード基礎

と き 4月1日(金)、6日(水)、  
11日(月)、15日(金)  
13:00~16:00

②エクセル基礎

と き 4月20日(水)、25日(月)、  
26日(火)、28日(木)  
13:00~16:00

ところ ①②とも高椋公民館

受講料 4,500円  
※資料代を含む

定 員 各20人

☎NPO法人いきいきITクラブ

☎66-0876 ☎67-8385

〒910-0246

丸岡町西瓜屋10-25

坂井将棋クラブ  
土曜日将棋教室を開催

将棋を覚たい子、強くなり  
たい子の参加をお待ちしてい  
ます。見学は自由。

と き 毎週土曜日  
13:00~17:00

ところ 兵庫公民館

対 象 市内の小学生

募集人数 5人

年会費 1,500円

☎坂井将棋クラブ

坂本 ☎090-9767-2633

頑張る姿に応援を!  
少年少女バスケ教室を開催

7年後の福井国体出場を目指  
して。2005年ユニバーシアード  
日本代表の石田剛規さんが、  
小学生ミニバスケットボール  
チーム・中学生バスケットボー  
ルチームを指導します。ぜひご  
声援ください。

と き 3月26日(土)

9:00~15:00  
(11:30~13:00は休憩)

ところ 丸岡体育館

参加者 丸岡町内の小中学生  
チーム、指導者など約  
250人

☎丸岡ライオンズクラブ

☎☎66-0034

パイロットにチャレンジ!  
航空講座を開催します

空に関することを楽しく学  
びます。飛行機や気象などに興  
味のある人なら誰でも参加で  
きます。受講料は無料です。

この講座は、福井ライフ・ア  
カデミーの連携講座です。

と き 4月10日(日)開講  
以降毎月第2日曜日

10:00~11:30  
※全12回

ところ 福井空港 会議室

申込方法 開講日当日に会場へ  
お越しください

☎福井飛行クラブ運航部

高橋 ☎090-7088-3012

再就職を目指す人へ  
パソコンを始めませんか

3~5人の少人数クラスです。  
高齢者向けのコースも用意。

内 容 ワード初級(3カ月:12回)  
エクセル初級(3カ月:12回)  
インターネットとメール  
(3カ月:12回)

※毎日朝・昼・夜の3コース

ところ ジー・アイ・カルチャー  
(坂井町宮領58-20)

受講料 月5,000円(4回)

☎ジー・アイ・カルチャー

☎68-1101

「弓道をやってみよう!」  
そんな声に応えます

■無料体験教室

公認弓道指導員が指導します。  
道具はこちらで用意します。

と き 4月9日(土)  
10:00~12:00

ところ トリムパークかなづ  
弓道場

対 象 小学5年生以上

☎吉村 ☎090-2039-7851

■初心者教室(土曜の部)

弓道協会員が指導します。  
全20回の教室です。

と き 4月16日(土)開講  
以降毎週土曜日

10:00~12:00

ところ 上記と同じ

対 象 中学生以上

受講料 一般3,000円

学生2,000円

☎小林 ☎090-4320-0149

——厳粛さを演出する儀式空間—— **アスピカホール**

三国 坂井市三国町善5-41-1 TEL (0776) 82-7120

丸岡 坂井市丸岡町一本田中31-9-1 TEL (0776) 67-6600

あわら あわら市東善寺9-53 TEL (0776) 73-8900

森田 福井市八重巻町301 TEL (0776) 56-8600

どよほり感謝の心を大切に企業へ… 福井本部 ●福井市二の宮4-18-8 TEL (0776) 25-8933

株式会社 **アスピカ** はくれん事業部

はくれん 検索

特典付き 入学 卒業

前写し 撮影料半額や1ポーズサービスなど、お得なプランをご用意してお待ちしております

☎910-0246 坂井市丸岡町西瓜屋2-18-5 TEL. 0776-66-8505

PHOTO STUDIO KOYO 写真の光陽

5年ごとに「おうちチェック」しよう

車に車検があるように、おうちも「家検」が必要です。

後藤塗装 TEL.0776-51-1345

〒919-0449 坂井市春江町中筋三ツ屋7-12-2 FAX(0776)51-2688

安心の工事保証書 検索 http://www.gotoutosou.jp

「ふれんず」は坂井チャンネルでもご覧いただけます！  
 今回の内容は、3/15(火)～4/14(木)まで放送します。  
 お楽しみに！ ☎秘書広報課 ☎50-3012

## 一服のお茶に 「もてなしの心」を込めて

**着** 物の帯に見たてた紐を腰に巻けば、自然と心が引き締まる。互いにもてなし、もてなされ、そこには礼儀正しくも、仲間同士和気あいあいとした雰囲気漂う。それが「伝統文化子ども茶道教室」だ。

同教室は「日本の伝統文化を少しでも多くの子どもに知ってほしい」との思いで、裏千家茶道準教授の若松宗静さんが平成19年に発足。若松さんは「子どもたちの心を育んでいきたい。靴の脱ぎ方や言葉遣いなど、日常のしぐさにも茶道の精神が生かされれば」と期待を込める。

### 伝統文化子ども茶道教室



メンバー 20人  
 代表 若松 静栄(宗静)さん  
 (坂井町宮領)

コメント  
 「月に2回、土曜日に東十郷公民館で稽古を行っています。『思いやりの心』『感謝の心』など、今の世の中に求められているものを、茶道を通して身につけます。茶道の持つ広く奥深い魅力のある世界で豊かな人間関係をむすびましょう」



背筋をぴんと伸ばし、お茶を点てるメンバー

生茶会や公民館まつり、文化祭などでの子ども茶席を設営。茶道で培った「もてなしの心」を、一服のお茶を通して多くの人に伝えていく。床に軸、季節の花を入れ、互いに心を通い合わせながら、豊かな時間を過ごしているグループだ。

### 編集後記

▼過去2回の骨髄提供者として、初めてドナーに選ばれた人にアドバイス。無事に移植手術も終わり、「最初は不安だったが話を聞いていたおかげで楽に臨めた」とのこと。自身の経験が役立つとうで、こちらこそ感謝 (杉)

▼「広報さかい」が県広報コンクールで4年連続「知事賞」に▼道路舗装に不都合なら店は壊すーそう言って、坂野上さんは自ら店舗を壊したそうです。犠牲を払ってもチャンスに懸ける。その潔さに、東尋坊再興への強い思いを感じました。(純)



心の突っかきがとれた日が  
 本当のスタートの日なのかも。  
 (坂井町西)

純な旅

平成23年3月10日

発行

坂井市

編集 秘書広報課

〒919-0592

福井県坂井市坂井町下新庄第1号1番地  
 TEL 0776-66-1500(代) FAX 0776-66-4837  
 URL http://www.city.fukui-sakai.jp/  
 E-mail kounou@city.fukui-sakai.jp

